

和敬に生きる — 六和敬 仏弟子の和合 — (二版)

仏の教え 忘える 心に戒を持す

和敬の同戒 孝順ならん 同戒和敬

御法聞き 実相学びて 染汚せず

和敬の同見 無生を了す 同見和敬

衆生の縁に調え 完つ我等なり

和敬の同行 正道歩まん 同行和敬

己の身 衆生のため 生かすべし

諸天も守護する 道理なり 身慈和敬

仏陀の出世 得度の因縁 為し給う

衆生のため 説きゆかん 口慈和敬

正法に捨てざる 我等を 慚愧せん

戲論せず 共に仏に 投入す 意慈和敬

同じく 仏道行 ずべし

自家と 異同を 論ぜず

出家に 正して 和敬せん

共に 住持し 敬礼すべし

宮城県大崎市 瑞川寺住職 木村謙文